

検査名	検査項目	検査内容
身体測定	身長・体重・体格指数（BMI）・体脂肪・体組成	身長・体重・BMI・体脂肪率・体組成などを測定し、現在の身体の状態を確認します。体重や体組成は、月経やホルモンの状態、将来の妊娠・出産にも関わるため、自分の身体の状態を知っておくことが大切です。
血圧測定	収縮期血圧・拡張期血圧	血圧は全身の健康状態を知る基本的な指標です。妊娠前から血圧を確認し、現在の健康状態を把握しておくことで、将来の妊娠・出産に向けた健康管理につながります。
経腔超音波	子宮・卵巣の形態評価、卵胞測定	超音波を使って、子宮や卵巣の形態、卵胞の状態などを確認します。子宮筋腫や卵巣嚢胞などの有無や、子宮・卵巣の状態を確認し、将来の妊娠に向けて自分の身体を知ることにつながります。
月経中ホルモン採血	エストロゲン、テストステロン、LH、FSH、プロラクチン	月経2～5日目のホルモン値を測定し、卵巣の働きや卵胞の発育に関わるホルモンの状態を確認します。月経周期の中でもホルモンの基礎的な状態を評価しやすい時期のため、この時期に検査を行います。
卵巣予備能（AMH）	AMH（抗ミュラー管ホルモン）	AMHは、卵巣内にある発育途中の卵胞から分泌されるホルモンで、卵巣に残っている卵子の数の目安（卵巣予備能）となります。AMHを測定することで、自分の卵巣予備能を知る一つの指標になります。
甲状腺機能	TSH・freeT4	甲状腺から分泌されるホルモンは、全身の代謝だけでなく、月経や妊娠にも関係しています。TSH・freeT4を測定し、甲状腺が正常に機能しているかを確認します。
クラミジア抗体	クラミジアIgA・IgG抗体	クラミジアは性感染症の一つで、感染していても自覚症状がないことがあります。感染を放置すると、骨盤内炎症などを起こし、将来の妊娠に影響することがあるため、妊娠を考える前に感染の有無を確認しておくことが大切です。
抗精子抗体	抗精子抗体	精子に対する免疫反応によって作られる抗体です。抗精子抗体がある場合、精子の運動や受精に影響することがあります。妊娠を考える際に、必要に応じて確認します。
基本採血（栄養） 尿検査	＜末梢血液一般＞ RBC(赤血球数)・WBC(白血球数)・HGB(ヘモグロビン)・PLT(血小板数)・HCT(ヘマトクリット)・MCV(平均赤血球容積)・MCH(平均赤血球血色素量)・MCHC(平均赤血球血色素濃度)・レチクロ(網赤血球)・末梢血液像 ＜血液生化学検査＞ 総蛋白・アルブミン・ALT・AST・ALP・HbA1c・γ-GT・尿素窒素・尿酸・LDLコレステロール・HDLコレステロール・中性脂肪・ChE・クレアチンキナーゼ(CK)・総ビリルビン・直接ビリルビン・蛋白分画・LD・クレアチニン・ナトリウム・カリウム(K)・クロール(CL)・カルシウム(Ca)・鉄(Fe)・A/G比・UIBC・総コレステロール・リン脂質・推算GFR・間接ビリルビン・グルコース・インスリン ＜尿中一般検査＞ 蛋白定性・糖定性・ビリルビン定性・ケトン定性・ウロビリノーゲン定性・潜血反応・比重・反応pH	血液一般、肝機能、腎機能、血糖、脂質、鉄などを幅広く測定し、現在の健康状態を確認します。妊娠を考える前から全身の状態を把握し、生活習慣や栄養状態を見直すきっかけになります。
栄養解析（OM採血） 尿検査	＜末梢血液一般＞ RBC(赤血球数)・WBC(白血球数)・PLT(血小板数)・HGB(ヘモグロビン)・HCT(ヘマトクリット)・PLT(血小板数)・MCV(平均赤血球容積)・MCH(平均赤血球血色素量)・MCHC(平均赤血球血色素濃度)・レチクロ(網赤血球)・末梢血液像 ＜血液生化学検査＞ 総蛋白・蛋白分画・アルブミン・A/G比・ALT・AST・LD・γ-GT・ALP・ChE・クレアチンキナーゼ(CK)・アミラーゼ・総ビリルビン・直接ビリルビン・間接ビリルビン・尿酸・尿素窒素・クレアチニン・推算GFR・総コレステロール・HDLコレステロール・LDLコレステロール・中性脂肪・遊離脂肪酸(FFA)・リン脂質・HbA1c(NGSP)・ナトリウム・クロール(CL)・カルシウム(Ca)・鉄(Fe)・UIBC・フェリチン・マグネシウム(Mg)・銅・Zn(亜鉛)・無機リン(P)・グルコース・CRP・インスリン(IRI) ＜尿中一般検査＞ 蛋白定性・糖定性・ビリルビン定性・ケトン定性・ウロビリノーゲン定性・潜血反応・比重・反応pH・尿沈渣)	基本採血よりも更に詳細に全身の状態を把握します。血液中のさまざまな項目（約60項目）を測定し、現在の栄養状態を詳しく確認します。妊娠を考える前に、自分の身体に不足している栄養素などを知り、食事や生活習慣を見直すための参考にします。
葉酸代謝・ビタミンD	ホモシステイン・ビタミンD	生まれてくる赤ちゃんの先天異常の予防や健康な妊娠に向けて、妊娠前から葉酸の代謝やビタミンDの状態を確認します。自分の状態を知り、必要な栄養素を意識するきっかけとなります。
感染症	梅毒定性、HBs抗原、HCV抗体、HIV抗体	梅毒、B型肝炎、C型肝炎、HIVなどの感染の有無を確認します。妊娠前に感染症の状態を把握しておくことで、必要な治療や予防、妊娠に向けた適切な準備につなげることができます。
風疹抗体	風疹抗体	風疹に対する免疫があるかを確認する検査です。妊娠中に風疹に感染すると胎児に影響する可能性があるため、妊娠を考える前に抗体の有無を確認することが大切です。必要に応じて当院で予防接種を受けることも可能です。
麻疹抗体	麻疹抗体	麻疹に対する免疫があるかを確認する検査です。妊娠前に免疫の状態を確認し、必要に応じて予防接種などを検討することで、妊娠に向けた感染症対策につながります。
卵胞期ホルモン採血	エストロゲン ※月経期以外希望時	月経後から排卵までの卵胞期にエストロゲンを測定し、卵胞の発育に伴うホルモンの状態を確認します。月経中とは異なる時期のホルモン状態を確認することで、月経周期全体を把握する参考になります。
排卵期ホルモン採血	エストロゲン、LH ※月経期以外希望時	排卵の時期にエストロゲンとLHを測定し、排卵に伴うホルモンの変化を確認します。排卵が起こる時期の身体の状態を知るための検査です。
黄体期ホルモン採血	プロゲステロン ※月経期以外希望時	排卵後の黄体期にプロゲステロンを測定し、排卵後のホルモン状態を確認します。月経周期における排卵後の身体の状態を知るための検査です。